

1. 園の教育理念や方針について理解し、適切な指導計画を立て、環境を構成していますか。

できている	ふつう	できていない
18		
100.00%		

- 理由:
- ・モンテッソーリ資格取得に配慮されている
  - ・教職員で協力し、話し合いながら計画などを立てている
  - ・キリスト教を通じ、思いやり、優しさ、自分を大切にすることを子どもたちに自然にできるように指導できている
  - ・日々の祈りで子どもの言葉で周りの人を思いやる気持ちが現わしている
  - ・子どもの自発性、子ども同士の関り、社会性を大事にしており、子どもも自分で選べることを楽しんでいる
  - ・教職員は園の教育理念や方針を理解され、子どもひとりひとりの育ちを考え、適切な言葉かけをしている

2. 健康、安全への配慮を行い、保育の在り方や幼児への対応が適切と思われるか。

できている	ふつう	できていない
17	1	
94.44%	5.56%	

- 理由:
- ・ひとりひとりの顔色や食事量などをきちんと把握できている
  - ・子どもの小さな体調や心の変化に気付いて子どもの声を聴き、対応できている
  - ・空気清浄機やアルコール消毒の配置、手洗い、うがいの励行、子どもの体力を配慮した時間設定ができている
  - ・古い施設を改修し、子どもたちが過ごしやすにしたり、着替えの制服が充実している
  - ・地震でブロック塀の工事や、トイレ改修工事をし、安全で清潔、子どもたちが使いやすい配慮がある  
トイレのスリッパの水洗いをしている

3. 教師の資質や能力の向上に努めているか。

できている	ふつう	できていない	回答なし
15	2		1
83.33%	11.11%		5.56%

- 理由:
- ・研修など積極的に参加している
  - ・園内外の研修を重ね、スキルアップに努めている
  - ・ひとりひとりの個性、性格に合わせて指導できている
  - ・教職員研修が多く予定されている
  - ・職員のモンテッソーリ研修のお知らせがあるが、どの先生が資格を持っているかわからない
  - ・モンテッソーリ資格取得に努力されているが、クラスによりお仕事が充実しているのかが気になる

4. 保護者への対応が適切にできているか。

できている	ふつう	できていない	回答なし
16	1		1
88.89%	5.55%		5.55%

- 理由:
- ・メール配信システムでの連絡やホームページなど情報発信は常に行っている
  - ・ホームページも充実している、個人情報にも気づかっている
  - ・行事など普段から担任や他の先生方にも丁寧に対応してもらっている
  - ・メール配信やお手紙でお知らせが充実しており、保護者が参加しない行事もホームページで様子がわかる
  - ・子どもの普段の様子を担任より聞く機会があったり、ホームページで様子が公開されているので満足
  - ・行事ごとにホームページの写真が更新されており、楽しみにしている
  - ・園と事務室からのお知らせなどの文書がありわかりやすい。また、子どもの相談を連絡帳に書くと丁寧なアドバイスのお返事がある

5. 地域の自然や社会とのかかわりができているか。

できている	ふつう	できていない
12	5	1
66.67%	27.78%	5.55%

- 理由:
- ・近隣の地域への自然の興味が薄く、保育活動に取り入れられていない
  - ・季節の行事、社会の行事などに行ったり、それを通して地域の交流も行っている
  - ・感謝の気持ちを近隣の施設など伝えに行くのは素晴らしい体験ができている、園内では春夏秋冬を園庭で触れ合っているが、近くの川や竹林に散歩できればなおよい
  - ・園庭には四季折々の花、野菜、果実が実り、デイサービスの慰問、消防署、郵便局などへの訪問がある地域の自然とのかかわりは安全面から難しい
  - ・園内にはざくろや銀杏を収穫でき、自然に触れているが、地域の自然を感じる機会がない
  - ・広い園庭でのびのび遊ぶことで園内の自然に触れる機会はあるが、地域の自然に触れる機会が少ない

6. 子育て支援について(預かり保育・課外教室など)適切にできていますか。

できている	ふつう	できていない	回答なし
15	2		1
83.33%	11.11%		5.56%

- 理由:
- ・職員も十分に配置し、行えている
  - ・預かり保育は朝、降園後、長期休暇中にあり助かる。特に「お母さまのリフレッシュにもお使いください」とあったのは罪悪感を持つ人もいるため救われる。とてもありがたい
  - ・就業者への預かり保育が充実している、人気の高い課外活動も開催している
  - ・夏のプールやそろばん、習字の課外教室を増やしてほしい
  - ・預かり保育が好きでよくお世話になっている
  - ・様々な課外教室があり、選べるのがよい

7. その他の評価する点やご意見・ご感想があればお書きください。

- ・防犯教室で園児たちが興味をもって参加し、取り組んでくれる姿を見て、落ち着いた環境の中でひとりひとりが大切に育てられていると感じる
- ・モンテッソーリ教育のお仕事ではたくさんの経験ができた。教師の声かけも上手く、嫌がることなく通園できた
- ・学期末毎に担任より子どもの様子を丁寧に知らせるお手紙は感激する、時代のニーズに合わせて毎年改革を行っている点が素晴らしい。モンテッソーリの資格を持った先生がどれくらい指導しているのかわからない
- ・教職員が子どもひとりひとりの名前を覚えており、子どもが嬉しそう。教職員が優しく接している様子がわかる

## ◎ 保育の計画性

園の教育理念や方針を理解し、目指す子どもの姿をイメージして、保育を行っている。  
子どもたちの実態にあわせて安全で清潔感のある環境を常に心がけている。

## ◎ 保育のあり方、幼児への対応

常に子どもたちの事故防止に努め、子どもたち自身が危険を察知し回避できるように指導を続けている。少人数のため、クラスに関係なく教職員が全員で、一人ひとりの子どもを理解し指導や対応にあたっている。

## ◎ 教師としての資質や能力・良識・適正

自らの健康にも配慮し、安全に気をつけている。

教師としての資質や知識を向上させるため、研修会に参加し、お互いに学んだことを共有し、日々の保育に生かしている。

役割分担による仕事は確実にこなし、互いに協力ができている。

## ◎ 保護者への対応

保護者への対応、相談などにも丁寧にかかわり、教職員が協力し、支援できるように努めている。

## ◎ 今後の課題としてあげられること

- ・昨年度に引き続き、お互いの保育について分かち合い、自分の保育について考える機会がまだまだ不十分である。週に一度、全体で振り返りを行い次週に生かすように努力する。  
クラス交換などを行い、互いの保育を見学するなど、共有したい。
- ・地域との関わり、自然環境との関わりがまだまだ不十分なので、保育計画に取り入れ関わりを持つよう努力する。  
地域の幼保小連絡会の参加により他園との交流の機会を検討する。
- ・モンテッソーリ教育の目標である子どもの自主・自立をさらに引き出すよう努力する。  
園内外の研修を通して、技能を高めていく。
- ・働き方改革をふまえ、自分たちの仕事を見直す。行事や会議のあり方を検討し、保育活動の充実を目指す。

## 園長コメント

子どもの環境がめまぐるしく変化のする中、キリスト教に根ざした教育を変わず行っていきたいと考える。子ども一人一人を大切に、教職員は常に真面目に教育に取り組んでいる。お互いの課題を共有し、園全体で改善しようと努力している。週に一度振り返りや分かち合いの機会を増やし、互いの指導を深めるよう努力した。

また、本園の特色であるモンテッソーリ教育の充実のため、資格取得コースの参加を行っているが、30年度は1名資格を取得することができた。今後も3名の資格者を中心に内容を深めていきたい。また、新しく作成したカリキュラムの内容を見直し、具体的な活動を展開する。

外部評価より出た課題「地域との関わり、自然との関わり」については、検討していきたい。